

6 災害安全について

<緊急災害時等の連絡>

千代田区では、区立学校園・児童福祉施設、千代田区教育委員会からの連絡事項、子どもの安全・安心情報などを迅速かつ的確に保護者へ伝える連絡手段の一つとして、携帯電話、パソコン等への専用アプリを利用した「麹町幼稚園連絡配信システム（すぐーる）」を使用しています。手紙配布後、速やかに、確実に登録くださるようお願いいたします。手紙に書かれている「子どもID」は3年間使用します。紛失することがないように保管しておいてください。

また、登録される際は、日常的に送り迎えされる方等、複数の登録をお勧めします。

幼稚園では災害から身を守ることができるよう、計画的に災害安全に関する指導を行っています。

しかしながら、台風等の気象に関することや災害発生時、その対応について時宜にかなった連絡ができない場合もあります。そこで、年度初めにそのような災害安全の備えとして、台風等及び災害時並びに降雪時の対応をご連絡します。ついては、次のことにご留意いただき幼児の安全についてご協力をお願いいたします。

1 大雨や台風の接近に伴う対応及び降雪（そのことに伴う積雪）時の対応

(1) 登園

暴風雨や降雪等により、自宅からの距離・通園方法や通園路の状況から登園が危険と思われる場合は、ご家庭の判断で登園を控え、安全と判断された時点で登園してください。

※状況により区で統一して休園となる場合があります。以下をご参照ください。

保護者の皆様

令和6年12月吉日

千代田区教育委員会
教育長 堀米 孝尚

千代田区立学校・園の気象状況による臨時休校の対応に係る追加変更について(通知)

平素より、千代田区教育委員会事業への御理解、御協力を賜り、心より御礼申し上げます。

本区におきましては、これまでも急激な天候の変化に対応するために、区の統一した臨時休校の基準を定めおりましたが、昨今の鉄道会社等の計画運休への対応を踏まえ、臨時休校の対応について下記のとおり変更いたします。

記

1 千代田区の対応・考え方

台風や大雪などにより、登下校の安全確保に支障をきたしたり、交通網の混乱が予測されたりする場合には、幼児・児童・生徒の安全を最優先した上で区として統一して休校の判断をします。

2 休校の判断と周知

以下の場合について、千代田区教育委員会が休校の判断及び指示を行います。

(1) 前日以前に、気象状況により幼児・児童・生徒の登下校の安全確保に支障をきたし交通機関の混乱等が予想される場合(鉄道会社等の事前の計画運休の発表を含む(注))は、区立全学校・園に休校等の指示をします。

(2) 前日以前に、休校等の指示がない場合でも、当日午前6時の時点で下記の特別警報・警報が千代田区に発令されている場合は、区立全学校・園は、1日休校・休園とします。

ア「特別警報(大雨、強風、大雪、暴風雪等)」が発令された場合

イ「暴風警報」「暴風雪警報」「大雪警報」「大雨警報」「洪水警報」が発令された場合

(次ページに続く)

3 その他

- (1)本通知において、園とは幼稚園・こども園(短時間)を示します。
- (2)学校を休校とする場合は、登校時刻と同じ時刻に学童クラブを開設します。
- (3)登校となる場合でも、区域外通学者は地域によって気象状況が異なり、交通事情、家庭の状況等で登校・登園に支障があると家庭で判断された時は、安全が確認できるまで自宅にて待機してください。気象や地域の状況を理由として登校・登園できない場合は、「欠席」や「遅刻」の扱いにはなりません。(登校・登園できなかった場合は、「出席を必要としない日」の扱いになります。)
- (4)登校・登園後の気象状況の悪化に伴い、区の判断基準とする警報等の発令又は発令が予想される場合は、各校園において下校・降園を判断いたします。

(注)前日以前に本区内にある JR、私鉄、地下鉄の各鉄道における計画運休につきましても、計画運休が予定されることが決まった段階で、教育委員会で速やかに休校等の検討を行います。

計画運休に伴う休校等が決定した場合は、千代田区教育委員会が区立全学校・園に休校等の指示をします。また併せて、千代田区のホームページ上に決定事項を掲載するとともに、「すぐー」で各家庭に休校等の対応についてお知らせいたします。決定が休業日の場合は「すぐー」での配信のみとなります。なお、計画運休に伴う休校等の判断基準は次のとおりです。

【計画運休に伴う休校等の判断基準】

本区内にある JR、私鉄、地下鉄の各鉄道について、本区に向かう同一方面からの路線で、いずれも全面運休を行うことが決まった場合、またそれに近い計画運休が発表された場合は、休校等の措置を行う。

【問い合わせ先】

千代田区教育委員会事務局子ども部指導課
電 話 (5211)4286

なお、登園を控える場合は、幼稚園に次のように電話かFAXで連絡をお願いします。麹町幼稚園連絡配信システム(すぐー)で連絡する場合は、8時25分まで入力できます。

電話の場合、8時10分から連絡を受け付けます。(FAXの場合は、時間の指定はありません。)

「〇〇組 〇〇(幼児名)です。悪天候のため遅刻(欠席)します。」

[連絡が多くなることが予想されますので簡潔にお話してください。また、電話が1回線ですのでつながりにくい場合もあると思いますが、ご連絡をお願いします。なお、ご家庭の判断で登園を控えたとき、遅刻(欠席)とはなりません。登校・登園できなかった場合は、「出席を必要としない日」の扱いになります。]

(2) 降 園

降園時の安全確保については、次のことを基本に対応するよう計画します。

降園の時刻(午後)に大雨や暴風雨が予想される場合は、降園時刻を早めます。

○麹町幼稚園連絡配信システム(すぐー)でお知らせします。

○預かり保育「おひさまクラブ」は行いません。

以上のような対応を基本といたしますが、その時の状況(予報)から判断し、幼児の安全を第一に考え対応してまいります。ご理解、ご協力をお願いします。

(3) その他

次のことについてもご留意ください。

※幼稚園の対応は、麹町幼稚園連絡配信システム(すぐー)でお知らせします。

※必要に応じ、安全のためのお迎えや見守り等をお願いします。

※台風等気象に関する安全指導を幼稚園でも行いますが、台風や大雨・風が強いときの注意を各ご家庭でもお願いします。

2 災害（地震）発生時における対応について

「麴町小学校（園）学校（園）防災計画」に基づき対応します。（計画は、麴町小学校・幼稚園ホームページに掲載していますのでご覧ください。）

次に計画で示しています「麴町小学校・麴町幼稚園の大震災発生時の対応基準」を抜粋し、お知らせします。

児童・幼児の安全を確保することを第一に考え、地震発生時に連絡が取れない場合を想定し、次の基準を設定する。

- 1 震度5強以上の地震（23区において）発生時は、保護者の引き取りとする。
- 2 震度5弱以下の地震（23区において）が発生し、なおかつ区内を運行する鉄道の一線でも運行停止の場合は、保護者の引き取りとする。
- 3 震度5弱以下で、区内を運行する鉄道が運行している場合であっても、園の判断で保護者の引き取りを行う。
- 4 首都直下および**南海トラフ地震臨時情報の発表**があった場合は、保護者の引き取りとする。但し、東京が警戒区域から外れている場合は、幼稚園または教育委員会からの連絡をお待ちください。

- （1）上記「基準3」の場合、右の事項について
考慮し判断する。

考慮する視点

- ・通園路の状況
- ・災害の状況（火災・建物崩壊など）
- ・交通機関の運行状況
- ・保護者への連絡方法・連絡の状況

- （2）本校園舎は震度6の地震にも対応できる免震構造となっています。幼稚園にいる時間帯に大きな地震が起きても安全だと考えられています。慌てず、安心して子どもを引き取りにいらしてください。（震度5以上の地震が発生した場合は、保護者の引き取りが原則になります。）

- （3）非常時に備えて、本園では非常食を常備しています。P. 19の原材料等をご確認下さい。